

令和3年5月28日

胎内市長 井畑 明彦 様

胎内市総合計画等審議会
会長 鈴木 孝男

地方創生推進交付金の評価について（答申）

令和3年3月19日付け胎総政第758号で貴職から諮問のありました地方創生推進交付金の評価について、当審議会で慎重に審議した結果、当該評価は妥当と認めたので答申します。

なお、審議の中で委員から出された下記のような主な意見に留意して事業を進めることを望みます。

記

【にいがた魅力アップ・定住促進事業】

- ・企業見学ツアーについて、目標を高く持ち、その目標を達成するためにどうしていくのかを明確にすること。
- ・企業見学ツアーの目的がU I J ターンの促進なのであれば、中途採用を考えている企業の見学を盛り込むなど、目的に応じたものとする必要がある。
- ・人口を増やし、市を活性化させるため、企業誘致が大切である。

【新発田DMO活動に基づく広域観光圏創出と輸出促進による稼げる地域づくり】

- ・関連する複数の自治体の事業を評価するのは難しいため、その中の胎内市の事業について評価できるよう工夫してもらいたい。

※その他詳細については、議事録参照